

NAT-102

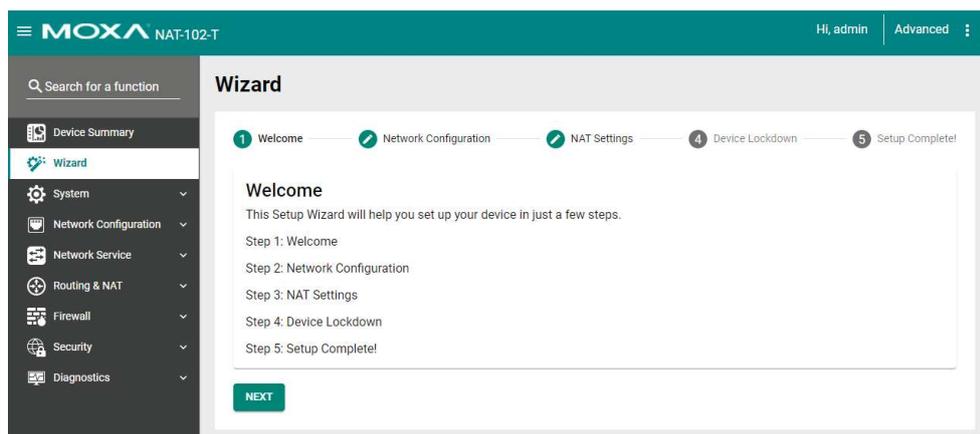
Step 0: ハードウェア接続とログイン

設定を開始する前に、接続が正しいことを確認してください:

1. **接続:** PC を NAT-102 の Internal (LAN) ポートに接続します。
2. **ログイン:** ブラウザを開き、NAT-102 の初期 IP アドレス「192.168.127.254」を入力します。
 - 初期ユーザー名 / パスワード: admin / moxa

Step 1: 設定ウィザードの起動 (Wizard)

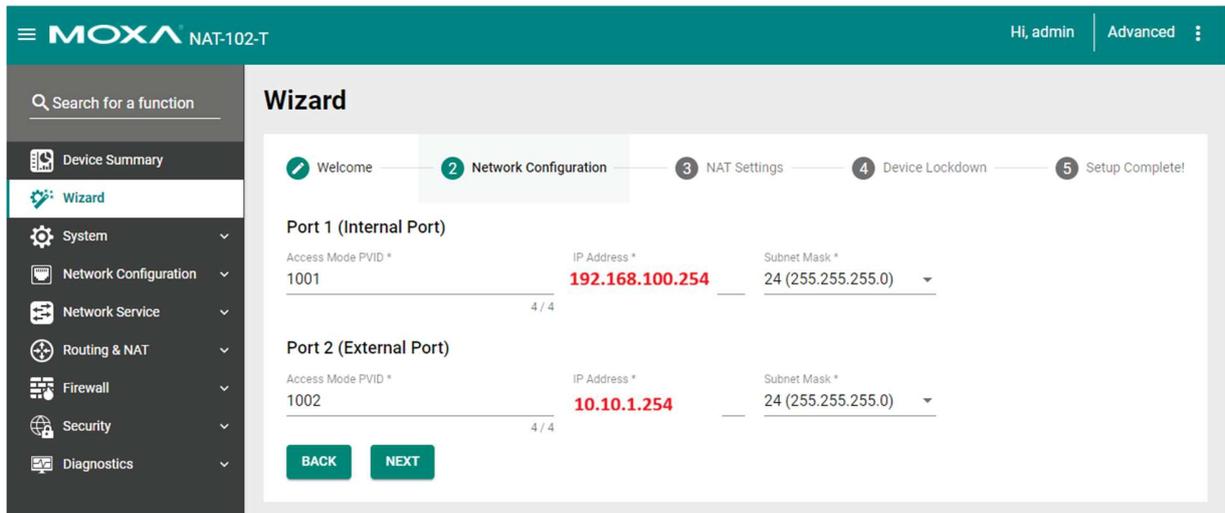
Web UI にログイン後、ダッシュボード左上の [Wizard] アイコンをクリックします。これが最も簡単な設定方法です。



Step 2: ネットワークインターフェースの設定 (Network Configuration)

ウィザードの最初の画面で、下記の推奨設定に従って IP アドレスを入力してください:

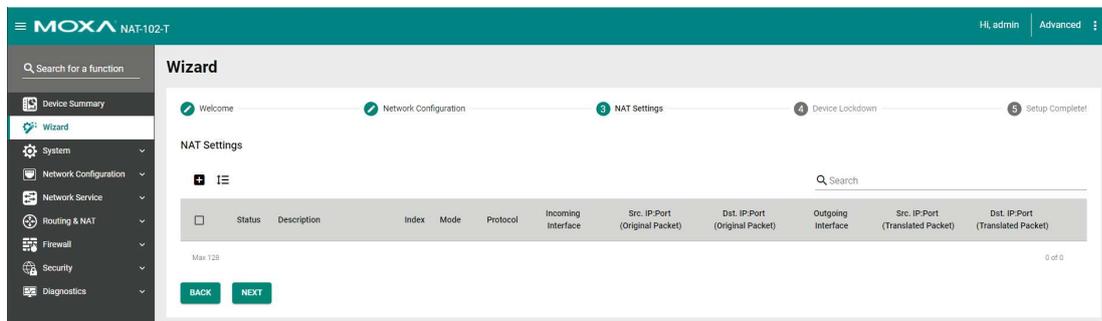
インターフェース種別	設定の推奨値	参考例
Internal Port (Port1)	PLC や機器のプライベート IP	192.168.100.254
External Port (Port2)	社内ネットワークの IP	10.10.1.254



Step 3: 1-to-1 NAT マッピングルールの作成

+] をクリックして新しいルール「1-to-1_production_line_1-1」を追加し、外部 IP と内部機器を対応付けます:

- **External IP:** 仮想アドレス (例: 10.10.1.1)
- **Internal IP:** PLC の実際のアドレス (例: 192.168.100.1)



<input type="checkbox"/>	Status	Description	Index	Mode	Protocol	Incoming Interface	Src. IP:Port (Original Packet)	Dst. IP:Port (Original Packet)	Outgoing Interface	Src. IP:Port (Translated Packet)	Dst. IP:Port (Translated Packet)
<input type="checkbox"/>	Enabled	1-to-1_production_line_1-1	1	1-to-1		WAN	Any:Any	10.10.1.1:Any	All	Any:Any	192.168.100.1:Any
<input type="checkbox"/>	Enabled	1-to-1_production_line_1-2	2	1-to-1		WAN	Any:Any	10.10.1.2:Any	All	Any:Any	192.168.100.2:Any

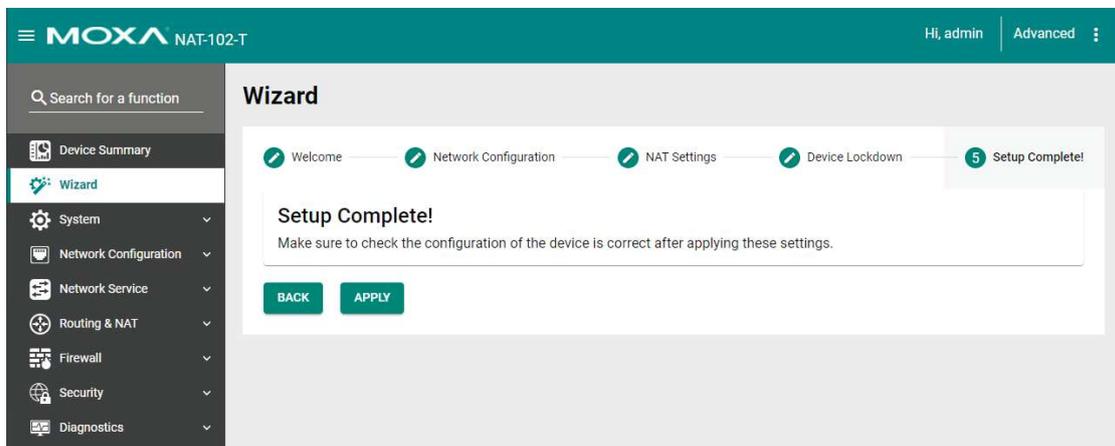
Step 4: デバイスロックダウン (任意設定) Device Lockdown (Optional)

工場環境では、不明な機器がネットワークに接続されて攻撃やスキャンが行われることが懸念されます。この機能を有効にすると、システムが自動的にファイアウォールルールを作成し、信頼できる機器のみ通信を許可し、外部からの脅威を自動的にブロックします。

備註: 本ガイドではセキュリティの詳細設定には触れていません。高度な設定が必要な場合は、公式マニュアルをご参照ください。

Step 5: ウィザードの適用と完了

1. [Apply] をクリックしてウィザードを完了します。



以上